

福岡

千田商会株式会社

北九州市で、お客様に支えられ 鉄・非鉄金属を安心価格買取

北九州市小倉北区でスクラップ買取業を営む千田商会。解体業者が持つてくる鉄スクラップ・アルミサッシの他、近年では銅・電線に力を入れているため、電気工事、空調関係の業者にも重宝されている。利点は、5〜10分内に市の中心部にアクセスできる好立地に千坪の敷地を構えること。各ジャンクションからも1分程度だ。社長の千田さんは好奇心旺盛で、人好きのする個性派社長。



街中にある千田商会では、整理整頓に気をつけ、お客様に笑顔で明るく元気な接客を心がけている。



代表取締役
千田 高史

鉄・非鉄買取、銅・電線買取とともに、ホームページから現在の買取価格が確認可能。



藤波さんに銅の説明をする千田さん。

会社員から一転自営業 回収業者から買取業者へ

藤波 広いですね！小倉の街中にこんな立派なスクラップ工場があるとは。

千田 当社のウリのひとつは好立地にあること。都市高速の下で、各ジャンクションにも1分。小倉の中心部にも約5〜10分程度で往来できるので便利です。

藤波 どのような業者が訪れるのですか。

千田 解体業者様が多いですが、近年では銅の買取りに力を入れているため、電気工事、空調関係の業者様も利用してくれています。

藤波 千田さんのもととスクラップ関係の仕事になさっていたのですか。

千田 いえ、元は食品会社の社員でした。2008年に北京オリンピックの影響などでスクラップ単価が高騰したときに「スクラップは儲かるよ」と言われて会社を辞め、大事にしていたハーレーを売り、そのお金でトラックを1台買いました。当時の鉄単価は、1トン5、6万位だったので、その時は「お金持ちになるぞ〜」と思いましたね（笑）。ところが、わずか2〜3ヶ月後にリーマンショックで、1トンが千円位に下落。恥ずかしい話ですが、約5ヶ月間夜は酒屋でバイトをしながら、昼は1軒1軒営業しました。

藤波 ご苦労されましたね。その後、買い取り業者の立場になったのですね。

千田 不用品回収を始めた頃から、ずっと買取側になりたくて、周りの方々の

協力もあり2012年に法人として買取業を設立することが出来ました。初めのうちは、びつくりするぐらいお客様が来なくて、これはやりかぶったな！とかなり焦りました（笑）。しかし、諦めずに毎日毎日、営業活動をして1軒2軒と徐々にお客様が増えていき、今では、嬉しいことにお客様からお客様へと紹介して頂き、様々な職種のお客様にきて頂いております。本当にお客様には、すごく恵まれていて感謝しかありません。

ありがとうございます、お客様・出荷先のメーカー様・社員・友人・家族に支えられてここまでこれたので、これかも頑張っています。

藤波 応援しています。

Column

毎朝6時40分、千田さんのもとには銅加工会社の工場長からのメールが届く。「今日の銅相場は……円」。千田さんはいつも朝からそのメールに一喜一憂する。変動は予測不可。2020年のコロナ下では現在の半値にまで下落したようだ。千田商会では利率を決めて買い取るため、変動しても利益にさほど差はないが、価格が上がるとお客様が喜ぶ。千田さんは、今日も価格を気にしている。

Dragon Point

取材：藤波 辰爾

千田さんは面白い人。千田さんの奥さんと言わせると、好奇心旺盛で言い出したら聞かないタイプだそう。しかし、夢追い人として夢を実現させたのだからスゴイものだ。失敗談も面白おかしく話すので思わず笑ってしまう。皆さんが千田さんのあたたかな人柄に惹かれるのだろうなあ。

千田商会株式会社
福岡県北九州市小倉北区東篠崎3-1-3
TEL.093-967-0683
<https://sendasyoukai.jp>